

イモト有

ニュース

第2号
2019年7月24日

日本共産党和歌山市議会議員
井本 有一
☎080-3831-3159

6月議会 終わる

楠見の太陽光発電 反対を決議



▲太陽光発電計画の反対決議の採決。右上角が私。

7月1日から開かれていた6月定例議会が23日に終わりました。

日本共産党市会議員団は、18件の議案に賛成し、16件の議案に反対しました。

反対した議案は、小中学校の体育館の屋根に、民間業者が太陽光発電パネルを設置することや、市民図書館の地下駐車場を、こんど誘致する専門職大学に明け渡すことなどでしたが、いずれも、賛成多数で可決されました。

森下佐知子 中村朝人 南畑幸代
坂口多美子 井本有 一 姫田高宏

井本有 一

ようこそ！日本共産党和歌山市議員団へ

和歌山市議会

▲和歌山市議会のフェイスブックに各議員団の自己紹介がアップされました。

楠見の太陽光発電で反対決議が可決

和泉山脈には、5カ所もの山林を伐採してメガソーラー計画があります。このうち、5月に有功地域の計画

に対する反対決議を上げたのに続いて、楠見地域からも計画に対して、住民から反対決議の請願が出され、23日の本会議において、34人の賛成で可決されました。

6月市議会 共産党の質問から



森下佐知子議員の一般質問
を紹介します。

市職員の健康問題

について

和歌山市は行政改革

として、正規職員の数
を減らして、その分を
非常勤職員に置き換え
窓口業務など様々な仕

事をさせています。ま
た、最近、病気で休む
職員の増加や超過勤務
の常態化などがおきて
います。職員の現場に
おける声を聴き、行革
による人減らしはやめ
て、必要な人員を配置
することを求めまし
た。

さらに、教職員の多
忙化の問題では、給食
費の徴収など教員の本
来の仕事でない事務
は、専任の職員を配置
し、人員体制の充実と
給食費の公会計化を進
めるよう、求めました。

市民からの苦情が多く
発生しました。
ごみ収集は循環型社
会の構築の入り口であ
り、公務労働として位
置づけることで地域に
密着し、技術の継承も
保障され、市民サービ
スの向上にもつながり
ます。委託率70%は見
直し、直営の職員を増
やすことを求めまし
た。



参院選で訴えました

参議院選挙では
皆さんから、あつい
ご支援をいただき
ました。

私は、宣伝カーで
の訴えや、電話での
呼びかけ、ビラ配布
に汗を流し、「これ
から2000万円

の貯金をするより
も、選挙で安倍内閣
を退陣に追い込も
う！」と訴えました。

駅前でのビラ配布
では、ふだん受け取
ってくれない学生の
方たちが、手に取っ
てみてくれた人が多

かったのではないか
と思います。今後の
日本共産党の活動に
注目してほしいで
す。

私は27日から3
日間、静岡で開かれ
る、自治体学校へ行
ってきます。

夏本番になりま
す。からだにお気を
付けください。

2019平和のための

戦争展
わかやま

7月27日(土)10時

~28日(日)13時

プラザホープ

